



▲CATV関連の審議会が町へ答申書を提出



▲環境美化の日(口別所)

二、多様で質の高いサービスの提供

迅速で、より住民の利便性の高いサービスにするとともに、地方分権を活かした新たなサービスを展開します。

▼CATVのデジタル化に向けて、住民への地域情報アンケートを実施しました。

また、その結果をもとにCATV関連の審議会から町に答申が提出されました。

三、効果的かつ効率的な事務事業の実施

事務事業をその目的や適合性、費用対効果の観点から見直し、事務事業の統廃合などを進め、経営効率の改善を図ります。

▼類似施設の使用料を同一にし、基本1時間を単位として料金を設定するなど公共施設料金の見直しを行いました。

▼役場庁舎など公共施設において、紙の再利用や軟質プラスチックの分別収集を行い、可燃ゴミの減量を図るとともに、夏季・冬季の空調温度基準を

定め省エネなどに取り組みこ
とで、環境活動を推進してい
ます。

四、健全な財政基盤の確立

財政構造の改革を行い、計画
的で効率的な財政運営を進めて
います。

▼伯耆町財政の健全化を図るた
めに、経常経費の削減に努め
ています。

平成19年度決算で前年度と
比較し0・9%削減しました

五、行政ニーズに迅速かつ的確な対応を可能とするための組織・機構づくり

行政の担うべき役割を明確に
して、その役割に応じた簡素で
効率的な組織へ転換を図ります。

▼伯耆町定員管理計画により適
正な職員定数を定め、年次の
な職員削減を図っています。

【進捗状況】伯耆町集中改革プラン2005総括表

改革課題	項目数	実施	一実施	部	前中	検討中	未着手
住民との協働の推進	25	18	6	0	1	0	
多用で質の高いサービスの提供	9	3	0	0	6	0	
効果的かつ効率的な事務事業の実施	11	3	2	0	4	2	
健全な財政基盤の確立	40	28	6	1	5	0	
行政ニーズに迅速かつ的確な対応を可能とする組織・機構づくり	31	16	3	0	11	1	
計	116	68	17	1	27	3	